# 地域経営論

**担当者** 伊藤　忠通

**開講時期** 前期　　**単　位** 2

**●講義の概要**

地域が抱える諸問題は、グローバル化、情報化、少子高齢化等、社会経済構造の大きな変化により、複雑化かつ多様化している。本講義では、地域経営という視点から、地域の諸問題を解決するうえで、行政・企業・NPO等の地域で活動する様々な主体が、それぞれの役割を果たす際の社会システムのあり方について考察する。

**●講義の到達目標**

地域経営に関する基本的な知識を習得する。地域が抱える諸問題の背景について理解し、問題解決に必要な方策について考える力を身に付ける。

**●講義計画**

第１回：地域経営の論点
第２回：地域問題の背景
第３回：地方分権と民主主義
第４回：ガバナンスの構造変化
第５回：ソーシャル・ガバナンスの概念
第６回：ソーシャル・ガバナンスの形成
第７回：ソーシャル・ガバナンスの成立条件
第８回：ソーシャル・キャピタルの概念
第９回：ソーシャル・キャピタルと市民社会
第10回：ソーシャル・キャピタルと地域経営
第11回：コモンズの概念
第12回：コモンズの悲劇：ハーディン・モデル
第13回：オストロムのSOCC理論
第14回：コモンズと地域経営
第15回：地域経営とソーシャル・イノベーション

**●成績評価基準と方法**

①評価方法：レポートで評価する。６月中頃に課題を提示し、最終講義時に提出すること。
②割合：レポート100％
③評価基準：提示したレポート課題について現状の把握と分析に基づいた解決策を述べているか。

**●テキスト又は参考文献**

テキストは使用せず、各回のテーマに応じて資料プリント等を適宜配布する。参考文献は随時指示する。

**●受講上の留意点**

・講義で使用するために配布した資料を読んでおくこと。
・討論の際は、積極的に発言すること。